年間授業計画　様式例

高等学校 令和7年度　　教科　　芸術　　科目　美術Ⅰα

教　科：　芸術　　科　目：　美術α　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　6 組

教科担当者：（1組：　上田　）（2組：　上田　）（3組：　上田　）（4組：　上田　）（5組：　上田　）（6組：　上田　）

使用教科書：（ 日文　高校生の美術１　　）

教科　芸術　　の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに，意図に基づいて表現するための技能を身に付けるように

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり，芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い，豊かな情操を培う。

科目　美術Ⅰα　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに，意図に応じて表現方法を創意工夫し，創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ，表現の意図と創意工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり，価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，美術文化に親しみ，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	A オリエンテーション／素描 「手を描く（感情を表現する）」 【知識及び技能】 鉛筆素描の基礎について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 手の構造や動きを考え表現することができる 【学びに向かう力、人間性等】 自分の手と物との関係を注意深く、かつ粘り強く観察することができる	・オリエンテーション ・構図、配置、モチーフの観察 教科書　参考作品　鉛筆	○			○	【知識・技能】 鉛筆表現について理解ができているか 【思考・判断・表現】 手や持つ物の構造や動き、質感について考え表現することができているか 【学びに向かう力・人間性】 観察、表現ができているか 粘り強く最後まで描こうとしているか	○	○	○	6
	B デザイン（色彩構成） 【知識・技能】 デザインの意味と意義を理解する 【思考・判断・表現】 条件に沿ったうえで柔軟にアイディアを構築し、美しく表現する 【学びに向かう力・人間性】 美しい配色を考え、根気強く作品を仕上げる	［課題１］ 「動・静・硬・軟」それぞれのイメージを幾何形体を用いて平面構成する ・アクリルガッシュ ・平塗り ・鳥口、溝引き		○		○	【知識・技能】 デザインの意味について考えを深めているか 【思考・判断・表現】 幾何形体による画面構成と丁寧な塗りができたか 【学びに向かう力・人間性】 粘り強く最後まで描こうとしているか	○	○	○	12
		［課題２］ 「季節」を幾何形体を用いて平面構成する ・色彩の原則、配色について ・構図の８要素		○		○	【知識・技能】 美しい配色で制作できたか 【思考・判断・表現】 画面の動き、訴求力、魅力のある作品制作ができたか 【学びに向かう力・人間性】 粘り強く最後まで描こうとしているか	○	○	○	12
2学期	C　素描（石膏デッサン） 【知識及び技能】 デッサン用具に対する正しい理解と技術の修得 【思考力、判断力、表現力等】 モチーフの見方ととらえ方について考えを深め、描写するための判断力 【学びに向かう力、人間性等】 描く対象を深く観察する力と、作品に対し客観的評価を下せる思考力を身に着ける	石膏像の測り方 構図について 鉛筆・用具・イーゼルの使い方 調子（トーン）のつけ方 空間表現 密度を高め、完成度を高める	○			○	【知識・技能】 デッサンの基本について理解できたか 【思考・判断・表現】 構図、形態、陰影、質感等の表現について勧化を深め実践できたか 【学びに向かう力・人間性】 粘り強く最後まで描こうとしているか 作品完成に至ったか	○	○	○	12
	D　油彩表現　（名画模写） 【知識及び技能】 画材・用具の正しい使用方法を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 絵具の特徴を実感し、基礎的な技法を習得する 【学びに向かう力、人間性等】 名画や名作に触れ油彩画の良さと技法を研究する姿勢を身に着ける	油彩画の特徴を学ぶ 用具の名称や使用方法について 技法に着目し名画を選ぶ 選んだ作品を模写する 下塗りの分析 重色の効果 キャンバス上での混色 密度を高め、完成度を高める	○			○	【知識・技能】 油彩用具や技法について理解したか 【思考・判断・表現】 名画の良さを理解し、正確に模写できたか 【学びに向かう力・人間性】 粘り強く最後まで描こうとしているか 作品完成に至ったか	○	○	○	12
3学期	E　細密模写 【知識及び技能】 鉛筆に使って写真を模写するためのとらえ方、技法を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 紙や用具の特性について考え、稜線についての理解、表現について考える 【学びに向かう力、人間性等】 時間をかけ丁寧に仕上げる姿勢と、完成度を高める姿勢を身に着ける	トーン演習 稜線の学習 鉛筆の使い方 調子（トーン）のつけ方 髪の毛、肌の質感表現 密度を高め、完成度を高める	○			○	【知識・技能】 写真を正確に模写することができたかタッチをトーンを表現できるか 【思考・判断・表現】 鉛筆の使い方や稜線、質感表現等について正しく理解し考えを深めたか 【学びに向かう力・人間性】 粘り強く最後まで描こうとしているか 作品完成に至ったか				16
											合計 70